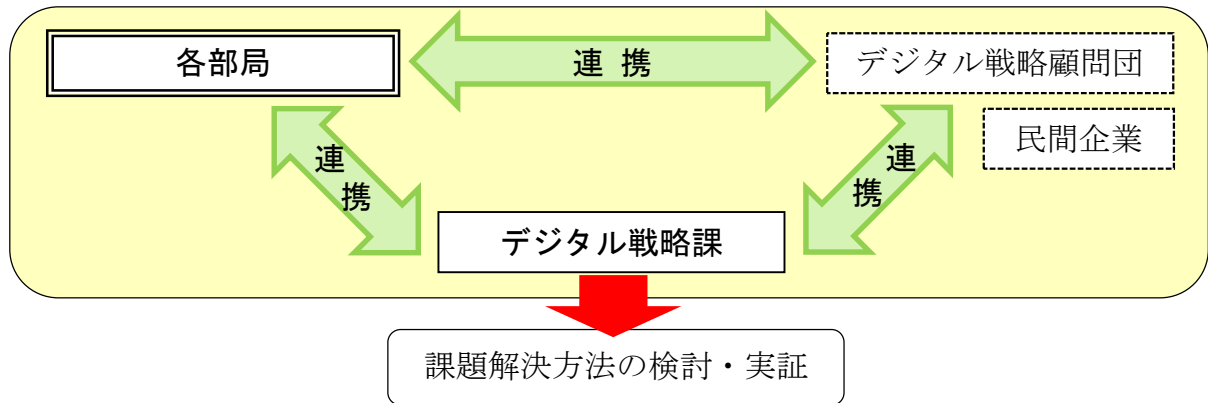


# ふじのくにのデジタル化事業

## 1 概要

社会全体のデジタル化を推進するため、各部局が抱える様々な課題の中から、デジタル技術を活用して課題解決が見込まれる事業について、デジタル戦略局と各部局が連携し、デジタル戦略顧問団や民間企業等の知見・ノウハウを活かしながら検討・実証を行い、得られた実証結果をもとに、次年度以降の予算化・事業化につなげていく。



## 2 実証事業

各部局から提案のあった162件に対し、提案内容等を精査し、デジタル戦略顧問団からの意見も参考に、以下の6事業の実施を決定

(単位：千円)

件名	内容	概算費用
県庁入口エリアのデジタル化 (広聴広報課)	デジタル技術を活用(デジタル機器を設置)し、県民サービスセンターのコンシェルジュ機能を強化	6,600
産業創造コミュニティプラットフォームの創設 (産業政策課)	県内企業向けの支援制度情報の提供や異業種との交流の場をオンライン上に創設	5,000
漁船操業情報を利用した海底地形図作成 (港湾企画課)	南駿河湾漁協(御前崎港)の漁船に設置した機器から水深や位置データ等を取得し、海底地形図及び漁業支援データ(水温マップ)を作成	5,000
交通結節点における交通情報等の発信 (地域交通課)	熱海駅など3カ所にタッチパネル型端末を設置し、リモートコンシェルジュ等による、公共交通利用の円滑化及び地域振興(観光地のPR等)に寄与する情報の発信	8,000
浄水場の残留塩素濃度を与える外的要因調査 (企業局西部事務所)	寺谷浄水場にて、水温や気温、日光照射量等のデータに基づく水質管理薬剤注入率決定の自動化	8,500
図書館のデジタル化 (教委県立中央図書館)	図書貸出カードの電子化(スマホ表示)や電子書籍の貸出などのデジタルツールを中央図書館に導入し、新図書館の整備に反映	12,000
計(6件)		45,100